

Oculus[®]-monitor (オキュラスモニター)

AMLモニタリングソリューション

金融犯罪対策にかかる業務負荷を軽減、将来的なAML強化にも対応

マネー・ローンダリング（資金洗浄）に対しては、年々規制が強化されてきております。最近では、疑わしい取引の検知ルールの実効性・定期的な見直しについても強く求められている状況です。

顧客あるいはその取引に問題がないかどうかを正確に把握し、継続的にモニタリングを行い、疑わしいものを報告していく必要があります。そのための有効な手段となるのが、以下のような特長を有するトランザクション・モニタリングシステムです。

1. リスクに応じた取引の検知が可能

2. フィルタリング・顧客管理（CDD）との連携

3. 高度な検知手法を短時間で導入可能

4. JAFICの事業者プログラムと連携可能

- 既知の不正な取引を検知するルールでのモニタリングに加えて、通常取引とは異なる異常な取引を検知するための「プロファイリング機能」を提供します。
- 疑わしい取引を検知するルールの敷居値や、条件について、顧客や取引の「リスクに応じた設定」が可能です。また「Oculus[®]-filterのフィルタリング結果」、「Oculus[®]-CDDのリスク格付け結果」をルールの条件に使用する事も可能です。

オプション

■ システム共同センター対応

サーバー 1 台を、複数の企業で利用することが可能です。各社には単独利用した場合と同等の機能が提供されます。

既に多くの共同利用の実績がございます。

■ モニタリングルール作成支援

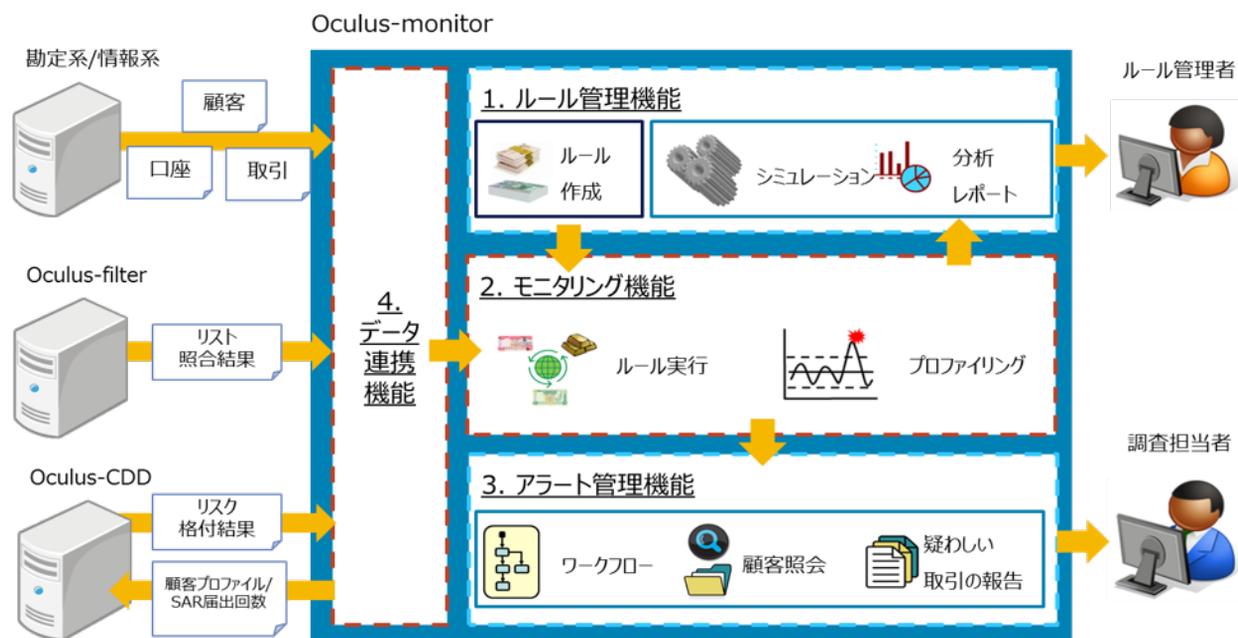
Oculus-monitorに実装するルール作成方法を勉強会方式で提供しています。複雑化する疑わしい取引に対応するため多くのお客様にご利用頂いております。



Oculus®-monitor(モニタリングシステム)の主な特長

Oculus-monitorは、モニタリングシステムに要求される、特徴の異なる「詐欺・口座不正対策」と「マネー・ローンダリング対策」の両方に対応した検知機能を備えたシステムです。

製品概要図



分類	機能	概要
1	ルール管理機能	1 ルール作成 GUIで検知ルールの作成が可能。(表形式、プログラミング形式に対応)
		2 シミュレーション 作成した検知ルールを本番データを用いてシミュレーション実行することが可能。
		3 分析レポート 検知件数の推移や、疑わしい取引の傾向、取引動向等の分析レポートを提供。
2	モニタリング機能	1 ルール実行 作成した検知ルールを自動実行し、該当する取引がある場合にはアラートを発行。
		2 プロファイリング 顧客単位で、取引の統計情報を作成し、検知ルールの条件に使用することが可能。
3	アラート管理機能	1 ワークフロー 発生したアラートに対し、疑わしい取引の報告のプロセスをワークフローとして管理。
		2 疑わしい取引の報告 JAFIC指定の疑わしい取引の報告フォーマットを出力する。
4	データ連携機能	1 データ取込み Oculus-filterのリスト照合結果、Oculus-CDDの顧客リスク格付け結果を取込可能。
		2 データ還元 Oculus-CDDに対して、顧客取引プロフィール情報、SAR届出回数を還元可能。

NTTデータ ルウィーブ株式会社

アドバンスド・ソリューション事業本部 AML担当
〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号新大手町ビル2階
Tel : 03-3510-1093 E-mail : amldasd@hml.nttdata-luweave.com
<https://www.nttdata-luweave.com/>



Oculus®はNTTデータ ルウィーブ株式会社の登録商標です。本資料に記載されているその他の社名、製品名、サービス名は、それぞれの会社の商号、商標または登録商標です。